

【令和3年度 山武市立日向小学校 学校評価アンケート結果報告】

結果報告に先立ちまして、次のことをご理解ください。令和3年度の学校評価アンケートは12月末から1月初旬にかけて、児童・保護者・職員を対象にして実施しました。統合初年度のため、昨年度との比較などはできませんが、令和4年度に実施した際の基となります。今回は、児童はGIGA端末タブレットPCで回答しました。保護者の皆様と学校職員は、「がくぶり」で回答していただきました。この結果を、コミュニティ・スクールの学校運営協議会委員の皆様へ提示し、学校関係者の評価として地域からの声をいただきます。

【アンケート回収率】

- ・児童総数 241 名、回収数 211 名 **87.6%**
- ・保護者数 241 名、
回収数 1 回目 190 名 **78.8%**、2 回目 197 名 **81.7%**、3 回目 164 名 **68.0%**、4 回目 180 名 **74.7%**
※ 家庭数は 188 家庭ですが、お子さん 1 名につき 1 回ずつ回答を求めたので、保護者数は児童数と同数としています。
- ・職員数 26 名

※この結果は、質問に対する**肯定的な回答率**(下記 A、B を選んだ人数)を表しています。

(A:あてはまる、B:ややあてはまる、C:ややあてはまらない、D:あてはまらない、E:わからない)

《児童の生活について》

【質問1】児童は、楽しく(夢や目標を持ち)学校に通っている。

回答者	令和3年度 (%)
児童	191 人／211 人 (90.5)
保護者	170 人／190 人 (89.4)
職員	(96.2)

◇児童、保護者ともに、ほぼ90%の肯定的回答を得ました。児童にとって学校が楽しいものであるように、100%を目指した取り組みを次年度の課題としたいと考えます。

【質問2】児童は、挨拶や返事などの習慣が身についている。

回答者	令和3年度 (%)
児童	187 人／211 人 (88.6)
保護者	164 人／190 人 (86.3)
職員	(84.6)

◇挨拶や返事などについては、常時マスク着用のため、大きな発声を控えさせていましたが、80%以上の肯定的な回答を得ました。マスク着用でも礼節の習慣を継続させられるように、今後も取り組んでいきます。

【質問3】児童は、係や当番活動などで、自分の役割を果たしている。

回答者	令和3年度 (%)
児童	203 人／211 人 (96.2)
保護者	170 人／190 人 (89.5)
職員	(96.2)

◇役割活動は、高い肯定的評価を得ています。役割を自覚して頑張る子どもたちを応援し、引き続き、この取り組みを続けていきます。

【質問4】児童は、いじめをされたり、いじめをしたりしていないと思う。

回答者	令和3年度 (%)
児童	172 人／211 人 (81.5)
保護者	143 人／190 人 (75.3)
職員	(84.6)

◇学校では積極的に児童間のいじめを認知し、早期発見・解決に努めています。統合初年度の今年は、特に新しい友達との関係について、心配な部分もありました。実際に「いやな思い」をしている児童はいますので、今後も「いじめゼロ」を目指した取り組みを続けていきます。ご家庭でも、「いやな思い」をしたら、まず、相談するようにお子さんにお話してください。学級担任だけでなく、**養護教諭や教頭が相談窓口**となっています。

【質問5】学校は、様々な個性を持つ児童の誰もが学びやすい教育環境を整えている。

回答者	令和3年度 (%)
児童	185 人／211 人 (87.7)
保護者	154 人／190 人 (81.1)
職員	(100)

◇80%以上の高い評価を得ていますが、今後も ICT 機器や、個別の支援が必要な児童も過ごしやすい教育環境の整備に努め、効果的な活用を目指していきます。

【質問6】あなたは、子どもと向き合う時間を確保している。

(児童から見て)教師はあなたの話をよく聞いてくれるか。

回答者	令和3年度 (%)
児童←教師	205 人／211 人 (97.2)
保護者	174 人／190 人 (91.6)
職員	(100)

◇97%の児童が教師はよく話を聞いてくれると回答しました。教師は全員が子どもと向き合う時間の確保に努めたと考えていますが、子どもによっては、まだ足りない部分があるようです。保護者の方には、90%以上の方が子どもとの時間の確保に努めているようですが、まだまだ子どもの話を聞く時間が作れないという反省があるのでしょうか。次回は、「おうちの人は、あなたの話をよく聞いてくれますか」と質問してみようと考えます。

《学習について》

【質問7】教師は、新しい教材や教具を用いて、学力の向上に努めている。

回答者	令和3年度 (%)
児童	208 人／211 人 (98.6)
保護者	160 人／197 人 (81.2)
職員	(80.8)

◇本校では、積極的に PC やタブレット PC 等の ICT 機器を授業に取り入れていることが評価されると考えます。教師は、日々、更新される ICT 機器の活用方法の取捨選択や、より効果的な技法の研究などが必要だと考えます。学力向上に向けた取り組みを、さらに進めていきます。

【質問8】教師は、児童一人一人の個性を大切に指導している。

(児童への質問：先生は、あなたのことを大切にしている。)

回答者	令和3年度 (%)
児童	174 人／211 人 (82.5)
保護者	161 人／197 人 (81.7)
職員	(96.2)

◇児童と保護者は 80%程度の肯定的な回答をしています。これからも児童一人一人の個性を伸ばしていくために、児童理解に努めていきます。

【質問 9】 児童は、基礎的な学習内容を身に付けている。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	192 人／211 人 (91.0)
保護者	161 人／197 人 (81.7)
職員	(73)

◇児童の評価と保護者の評価と職員の評価に開きがあります。保護者も職員もより確かな「基礎的な学力を児童に身に付けさせたい」と考えているという結果だと思います。期待する基礎的な学力に開きがあるようです。保護者の求めている部分を明らかにするために、対話する必要があると考えます。

【質問 10】 児童は、自分の考えを説明する力を身に付けている。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	165 人／211 人 (78.2)
保護者	128 人／197 人 (65.0)
職員	(50)

◇児童、保護者、職員がともに 80%に届かない評価です。ここに学力の課題があります。言葉を発して表現したり、説明したりする部分については、対策が必要だと考えます。これからの社会では「OUTPUT」の能力が大切と言われています。自分の考えをどのように表現して相手に伝えるか。タブレット端末などの ICT 機器を活用することも表現するために有効です。今後も一番の課題として、根拠を伴った論理的な話し方・表し方を習慣化させること等を通して、効果的な伝え方を身につけさせたいと考えます。

【質問 11】 家庭では、家庭学習等を応援している。

(児童への質問：おうちでは、家庭学習を応援してくれる。)

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	159 人／211 人 (75.4)
保護者	176 人／197 人 (89.3)

◇児童は、もっと家庭学習を応援されたいようです。お忙しいとは思いますが、手をかけ、目を離さず、さらに家庭学習を充実させられるよう、ご協力ください。

《運動・体力について》

【質問 12】 学校は、適切に児童の体力向上や病気の予防に取り組んでいる。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	187 人／211 人 (88.6)
保護者	143 人／164 人 (87.2)
職員	(92.0)

◇向寒マラソン等の体力向上策や、マスク着用や手指の消毒、日常の検温等が評価されたものと考えます。コロナ禍の運動制限やバス通学の影響等で、例年よりも児童の体力は低くなっているとみています。今後も学校から発信する体力向上策にご協力ください。

【質問 13】 児童は、積極的に運動し、健康な体作りや病気の予防に取り組んでいる。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	184 人／211 人 (87.2)
保護者	127 人／164 人 (77.4)
職員	(96.0)

◇保護者の評価は児童より低くなりました。「もっと積極的に」という期待と考えます。日頃から外で元気に遊ぶことを奨励するとともに、正しいマスクの着用や手洗い・うがい、清潔なハンカチを忘れないこと等を自分からできるようにさせたいと考えます。

【質問 1 4】児童は、他学年の人たちとも仲が良く、よく遊ぶ。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	180 人／211 人 (85. 3)
保護者	122 人／164 人 (74. 4)
職員	(80. 0)

◇なかなか交流ができない一年でしたが、今後も工夫して、一定の距離を保っての異学年交流をさせていきたいと考えます。2 月 1 6 日には、オンラインで各教室と校長室をつなぎ、「オンライン全校じゃんけん大会」を行い、電子黒板に映し出された校長先生とのじゃんけん対決に、児童は大喜びでした。

【質問 1 5】家庭では、児童の病気の予防や、けが・事故の防止に努めている。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	184 人／211 人 (87. 2)
保護者	157 人／164 人 (95. 7)

◇ご家庭での意識の高さが、高い評価に表れています。今後ともご協力をよろしくお願いします。

【質問 1 6】児童・保護者は、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に努めている。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	188 人／211 人 (89. 1)
保護者	141 人／164 人 (86. 0)

◇80%以上の評価がありますが、学校としては、100%を求めます。保護者の皆さんのご協力がなければ実現しない課題です。児童が充実した学校生活を送ることができるように、規則正しい生活習慣を身に付けることができるように、今後も引き続きご協力をお願いいたします。

【質問 1 7】家庭では、適切な運動の習慣化に努めている。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	180 人／211 人 (85. 3)
保護者	117 人／164 人 (71. 3)

◇児童の肯定的評価は 80%以上ですが、保護者の自己評価は低くでました。これはコロナ禍で、例年のようには家庭でも運動が制限されていたことによると考えられます。しかしながら、健康的な生活のために、感染症対策とともに課題としたいと考えます。

《統合・情報発信・地域連携について》

【質問 1 8】学校統合したことは、全体としては良かったと思う。

回答者	令和 3 年度 (%)
児童	187 人／211 人 (88. 6)
保護者	147 人／180 人 (81. 7)

◇児童も保護者も、統合してよかったと 80%以上の人が回答しています。まずは成功と考えます。

【質問 1 9】学校統合して特に良かったことはどれですか。2 つまで選んでください。

回答者	友達が増えた (%)	学校が楽しい。子どもが楽しく通っている。 (%)	学習が分かりやすい。学力が伸びたと感じる。 (%)	電子黒板など、先進的な学習環境がある。 (%)	通学バスなど、登下校が便利になった。 (%)	「がくぷり」で欠席連絡や検温報告、問い合わせができる。 (%)
児童	174 人／211 人 (82. 5)	103 人／211 人 (48. 8)	26 人／211 人 (12. 3)	86 人／211 人 (40. 8)	46 人／211 人 (21. 8)	28 人／211 人 (13. 3)
保護者	110 人／180 人 (61. 1)	51 人／180 人 (28. 3)	5 人／180 人 (2. 8)	69 人／180 人 (38. 3)	68 人／180 人 (37. 8)	66 人／180 人 (36. 7)

◇友達が増えた、通学が楽しい、電子黒板などの ICT 機器を活用した授業の得票率が高いです

【質問２０】学校は、必要な情報を各種たよりや「がくぷり」、ホームページなどで積極的に伝えている。

回答者	令和３年度（％）
児童	183 人／211 人 (86.7)
保護者	171 人／180 人 (95.0)
職員	(100)

◇「がくぷり」は、保護者の皆さんには好評だったと確認できました。学校としても紙の使用量が格段に減り、この実績は、市内の小中学校にも注目されました。ホームページなどで情報が得られたのでしょうか。「校長室から」のコーナーでも学校の身近な出来事を配信していますので、ぜひ、チェックしていただきたいと思います。

【質問２１】学校は、学校行事や参観日などを、状況に応じて積極的に公開している。

回答者	令和３年度（％）
児童	183 人／211 人 (86.7)
保護者	170 人／180 人 (94.4)
職員	(92.0)

◇運動会やマラソン大会での公開や、YouTube 動画配信などを評価していただいたものと考えますが、学校としては、多くの皆さんをお呼びできなかったことが残念でした。新型コロナウイルス感染症が終息したら地域の方々も含めて、たくさんの方々に来ていただきたいと思います。

【質問２２】教師は、親身に相談に応じ、家庭との連絡を密にしている。

回答者	令和３年度（％）
児童	163 人／211 人 (77.3)
保護者	160 人／180 人 (88.9)
職員	(80.0)

◇88%以上の肯定的評価を得ていますが、より丁寧に保護者と連絡を密にしていきたいと考えます。

児童の 15%は、「わからない」を選んでいました。ぜひ、我々と話をしたときは、「〇〇先生が、～と話していたよ。」というように、お子さんにも聞かせてあげてください。心配なことがあれば、いつでも、まずは学校へご相談ください。

【個別のご意見について】

○保護者より

(学校から)

・ 合併したばかりで、親の方が学校に対しての抵抗が高く、子ども同士での出来事はどこまでを問題として話していいかととても迷います。	○ 統合してから、なかなか学校の様子を直接見ていただけていないことも、学校への壁を高くしているのかもしれませんが、心配事があるときは、いつでもお聞きいたしますので、気が付いたときにご連絡ください。「がくぷり」での相談でも構いません。
・ １年生で生活にもまだ慣れていない時に、クラスのお友達に嫌がらせをされ、担任の先生に相談しましたがよく状況を確認していただいて話をきいてくださり安心しました。本人も楽しく通っております。ありがとうございました。	○ すぐに相談していただき、ありがとうございました。どの学年であっても、自分から言い出せない、伝えられないお子さんもいます。そんな時は保護者の方からの相談が必要です。また気が付きましたら、ご連絡ください。

<ul style="list-style-type: none"> 先生は色々な方法で学習に取り組めるように支援をしてくれていますが、子どもがなかなか追いついていかない状況です。 先生方の手もお借りしながら子ども自身が自立して学習に取り組んで行けるようになってほしいです。 	<p>○ お子さんの発達段階に応じた手立てが必要であり、教師は様々な支援を試みています。成果が出るまでは、少し長い目で見守ってください。</p> <p>○ どの学年であっても、一人一人が自立へ向けて、「自分でできること」を1つでも増やしてほしいです。保護者の皆さんも「手を貸すところ」と「手を貸さないところ」を意識していただければと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 増えている不登校対策を、もっと徹底して頂ければ救われます。 不登校、ホームスクールを選択する子達の為のサポートを、もっと充実させてもらえたら助かります。 	<p>○ 不足している部分につきましては申し訳ありません。学校としては、不登校児童の支援団体「NPO 法人 みんなの居場所 ありのまま」等の活動への支援を、今後も継続していきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> やむ終えない理由（通院など）で授業を受けられないときに「ここをやったよ」という情報やノートを知りたいです。 	<p>○ なかなか対応ができず、申し訳ありません。現在は、感染症等の対策として、国語・算数の2教科の授業動画を録画しています。少しでも見ていただければと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習週間をやってほしい。宿題が終わったら遊ぶという習慣が付いてしまい、なかなか家庭学習ができてないです。 	<p>○ 1月から2月にかけて「学力向上期間」を設け、「家庭学習チェックカード」に協力いただきました。今後も継続して、お子さんの実態に合わせて家庭学習に取り組ませてください。家庭学習時間の目安は、<u>(学年) × 10 + 10分</u>としています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 通学バスの中が騒がしいので、バスの中に先生をつけて欲しいと子どもが話しています。 	<p>○ 毎回についてはいけませんが、定期的に職員が同乗して観察しています。困ったことはいつでも教頭までご連絡ください。あまりに迷惑をかける児童がいるようであれば、個別にバス通学をお断りすることもあります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> いつも丁寧に子どもの事を見て頂いていると感じております。有難うございます。 先生方全体で子ども達をよく見てくださっている事を感じます。ありがとうございます。 	<p>○ ありがとうございます。これからも職員一同、丁寧に指導に当たります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> オンラインで学校対抗クイズ大会などをやったら面白いと思います。 チームで協力し知識を出し合い問題を解く！ 勉学でも熱く盛り上がる体験は学習意欲向上の材料になるとおもいます 	<p>○ ありがとうございます。2月には、児童で構成する代表委員会の企画で、校長室と全学級をオンラインでつなぎ、校長先生と対戦する「全校じゃんけん大会」が行われました。今後も面白いものを企画できればと考えます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 学力も体力も違うのは当たり前だから、一人一人をもう少し見てもらいたいです。 	<p>○ 「みんなちがって、みんないい」の言葉もあります。今後も丁寧に一人一人を見ていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 放課後は、校庭開放の学校や町内会中が庭の様に遊び回った自分らの子供の頃に比べると、今の子は明らかに運動量は減っているように思う。 大人管理下のクラブチームに所属でもない限り、体力をつける場は学校以外にない今の子ども達是不憚に思う。 時代が変わり子供の数もへり、仕方がない事だとは思いますが。 	<p>○ 私たちは、子どもたちの体力の向上を目指しています。今年度、「学力向上期間」を設けたように、今後も、体力向上に向けた方策を練っていきますので、ご協力をお願いいたします。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ バスの時間帯等あると思いますが、西小で実施していた「朝のリフレッシュ運動」を、また取り入れてほしいと思います。 	<p>○ 朝の運動は、体と頭の活性化につながりますので、学校として検討していきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート関係は匿名とありますが、紙のアンケートの方が、正直、解答しやすいという意見がありましたので、一応ご報告をしておきます。 	<p>○ ご意見ありがとうございます。教頭としては、集計作業を確実にこなすことが、大変助かりました。しかしながら、紙でのご意見は、いつでもお受けしますことを申し付けます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動や体育が苦手な結果を考えすぎて学校に行く前の日に泣いてしまいます。 ・ 来年は気を楽しんで取り組んで欲しいです。 	<p>○ 得手不得手はどの子にもあることです。体を動かすこと、運動を楽しむことが大事なことです。励ましてください。学校でも運動を楽しむことの大切さを教えていきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動が苦手ですが、マラソン大会など去年よりも上の目標を叶えることが出来ました。 	<p>○ これを機に、運動が好きな子になってほしいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校で体調が悪くても、先生からの連絡が全くないです！ ・ 状況によっては早めに病院などに行きたいので、きちんと連絡するべきだと思います！ 	<p>○ 早急な改善に取り組みます。学校で体調が悪くなったときは、次のようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発熱や頭痛等がひどく、少し休んでも回復が困難と判断した場合…保護者へ連絡。早退へ。 ・ 頭痛や腹痛等で、様子を見る場合…1時間は保健室で休憩させ、回復すれば教室へ。回復しなければ、保護者へ連絡。早退へ。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染状況判断が大変な中、各行事を開催していただき、感謝しています。今年度の校外学習が中止になり残念なので、3学期、次年度に向けて、前向きに検討していただきたいです。キッザニア、新しいお友達とみんなで行かせてあげたいです。 	<p>○ 校外学習の中止は、とても残念に思います。次年度も、感染症の拡大状況により、残念な判断をしなければならないこともあるかもしれませんが、「できることをできる限り」実施していきたいと思っています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数が増える事で多少、個々の生徒への対応が手薄になっても問題があっても生徒数は多い方がよいと思います。多くの友達（人）と関わる事は、何よりも成長させるからです。西と統合してよかったと思います。 	<p>○ ありがとうございます。これから、もっともっとたくさんの人と関わって、成長させたいと思います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 修学旅行中、写真入りで今の状況を伝えてくれてとても安心しました。 ・ すごく良かったと思います。 	<p>○ 様子が伝わって、安心していただけて良かったです。伝えきれなかったものについては、学校ホームページでも写真をご覧になれます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ がくぷりで問い合わせが出来るとありましたが、入力場所は何処の画面で行うのですか？ 	<p>○ スマホ画面左上の3本の線をタッチすると「お問い合わせ」の欄が出てきますので、そこから入力→送信してください。</p> <p>健康観察の体温報告をする画面でも、文字入力ができますので、ご活用ください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 便利なはずの通学バスですが、弓手のバス停は危険箇所ばかりです。特に雨の日は傘を差して歩くことはさせられません。 ・ ちゃんとした歩道ありません。大型車もよく通ります。安心して歩かせられないです。 ・ 小さいバスにして、なんとかあの通りから1本中の道に来てもらいたいです。 	<p>○ ご意見ありがとうございます。バス通学の危険性については、今後の課題としていきます。</p> <p>統合前に、バスの路線やバスの台数については教育委員会の方々が検討してくださったのですが、予算上のこともあり、現行の4路線を4台のバスで運行しています。安全に運行していけるよう、これからもご協力ください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ バス通学になり、朝は凄く楽になりました。 ・ 学校全体が清潔でクラスも広くなったので、勉強しやすいと聞いています。 	<p>○ 高く評価していただき、ありがとうございます。</p>

【学校評価アンケートをまとめて】

保護者の皆様には、学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

今年度は統合初年度でしたので、様々なことが課題に上がるだろうと考えていましたが、多くの項目で高い肯定的な評価をいただきました。

今回の評価結果・貴重なご意見を、令和4年度の教育活動に反映させていく所存です。今後も忌憚のないご意見をいただき、子どもたちのために、ともに歩んでいきたいと存じます。

令和4年2月28日

山武市立日向小学校 校長 加藤 直樹